

USJ近くに大型ホテル

英IHGが国内最大級 IIR視野、29年に

英IHGホテルズ&リゾーツは18日、2029年に大阪市内に大型ホテルを開業すると発表し

た。ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)そばで、総客室数は817室とIHGの新築ホテルでは国内最大規模となる。近隣の夢洲(ゆめしま)では30年にカジノを含む統合型リゾート(IR)がオープンする予定で、富裕層やビジネス客の宿泊需要を取り込む。ホテルは2棟で構成

し、インターコンチネンタル(244室)、「キンプトン」(246室)、「ホリデイ・インリゾート」(327室)の3ブランドを導入する。IHGは運営に特化し、土地・建物は鹿島、日本郵政不動産(東京・千代田)、SMFLみらいパートナーズ(同)、京阪神ビルディングが出資する合同

会社が所有する。夢洲のIRにはカジノのほか、大規模なMICE(国際会議や展示会)施設も併設する。夢洲は大阪・関西万博の会場にもなっており、その跡地ではウォーターパークやサーキットを整備する構想も持ち上がっている。